

# 広報

# だんち

2022  
8月号

NO.487

(協) 焼津水産加工  
センター 発行  
焼津市惣右工門1280番地の2  
編集・総務係  
発行：令和4年8月23日

TEL・054-624-2111  
FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp/>

## 8月団地の言葉

### 「大きな問題も

一人一人が意識しよう」

8月も中旬に入りましたが、まだまだ暑い日が続きます。しかし日照時間は夏至に比べて1時間程度短いそうで気温は高いですが、段々と季節は秋に向かっていくと感じています。

例年8〜9月が台風の最も多い時期となりますが、今年も例年に比べ台風が少なく7月末の時点で4個しか発生していませんでした。しかし今年も局地的大雨による被害が全国各地で起きており、いつ大雨が降ってもいい様に避難場所の確認や浸水対策等を行っておくのがいいかと思えます。

さて、夏は暑さのせいではないかと思ってしまうことが多いと思いますが、そんな時期だからこそ、物事の表面だけをなぞって考えるのではなく、物事の奥にある部分を「深読み」することを意識してみてもいいのでしょうか？

深読みの為にはまず「思考の深め方」を

知る必要がありますが、その基本は「ロジカルシンキング」「ラテラルシンキング」「クリティカルシンキング」に集約されるそうです。

まずロジカルシンキングとは、物事を体系的に整理して道筋を立て、矛盾なく考える思考法です。課題や問題について要素別に分けて結論を導き出したり、様々な視点から分析を行い解決策を検討するロジカルシンキングを学ぶことで、常に深読みする地盤が形成されます。

次にラテラルシンキングとは、既成事実や既成概念といった固定された考え方や枠組みにとらわれず、アイデアや結論を導き出す思考法です。多様性を利用する思考法となるため、学ぶことで物事を多角的にとらえるきっかけを作り出してくれます。

最後にクリティカルシンキングとは「批判的思考のことですが、「その考え方はおかしい」「その理論は間違っている」と主観的に批判する事ではありません。結論に至るまでの思考の論理や収集した情報等を「本当にそれが正しいのか？」という問い

かけを行い、客観的な視点で吟味し、よく見定めることです。「もっと良い方法があるのであれば？」と改善を優先していく思考法のため、仕事のスキルアップや成果につながる事ができるでしょう。特にこの「前提を疑う力」こそが、深読みできる思考を育ててくれます。

皆さんも「自分の思い込み」や「古いルール」・「基本的原則」などの一般的な条件を疑って、深読みする習慣を身につけてみてはいかがでしょうか？

今月の団地の言葉は加工センター管理課の作品です。

### 今月の紙面

P 2 8月の定例役員会／第3回対策会議を開催  
／52期生面接を実施しました

P 3 救急救護講習に参加して／防災訓練について  
／団地防災訓練のご案内

P 4 カツオ情報／百味窓

### 9月の組合行事予定

9月12日(月)

定例役員会

### 9月の暦

9月19日(月)

敬老の日

9月23日(金)

秋分の日



## ◆8月の定例役員会◆

去る8月8日に、8月度定例役員会が開催されました。

### 1 組合鯉節加工部 家宅搜索の件

7月25日朝、共同鯉節一次加工施設に捜査員6名ほどが家宅搜索に入った件について当日の内容を報告。また、同時に家宅搜索が入った組員；マルテ小林商店の状況について同社専務である小林理事長より説明が為された。

### 2 18m道路進捗計画の件

7月会議にて求められた、18m道路の利活用に関する推進計画案を上程。組合内における内容、即ち役員会承認案策定と組員全体での会議により協議という流れと併せて、同道路に関しての行政側の動きについても担当者に確認の上でスケジュールを紹介。原案にて承認され、計画に従い進めていく。

### 3 排水トラブルに伴う調査について

6月24日に発生した排水トラブルに伴う損害等について組員員に対して調査を実施。1社より申し出があり、予定外操業に係る人件費、物流費等約18万円との報告があった。内容として他の企業でもあって然るべきものであり、更には排水以外の施設についても同様として団地内への影響につき職員に周知・認識させるとした。

4 6月24日発生の排水処理トラブルについて

6月24日に発生し、同27日まで排水受入停止となった排水処理施設のトラブルについてその原因と対策について報告された。追って、団地工場長を通じて全体への報告、調査を行うこととした。一方、この調査について経営層まで届いていないとの指摘もあり、再度伝達の上各社内にて再調査をお願いするよう事務局に求められた。

### 5 連絡・報告事項

「化成機械トラブル対応の件」「団地防災訓練の実施について」「工団連関東ブロック協議会役職者研修会の件」ほか3項目の連絡・報告事項について了承された。

## ◆第3回対策室会議を開催◆

去る8月17日に、第3回対策室会議が開催されました。欠席者はありません。

### 1 専決権限規定改訂について

前回会議で中途報告した冷蔵庫、肥料販売等の営業関連における専決権限を定めた規定について、悪用を防ぎ、本来のねらいとする事業活動の円滑化と適正化を兼ね合わせたものとすべく、担当者にて下案を作成。従来のものを活かしつつ、今回の不祥事でクローズアップされた一人への権限集中を排除した。各委員からは、「足跡を残しつつ弾力的で発展的な営業を」望むとして、この原案を役員会上程するものとした。

2 防犯カメラ設置と管理運用規程(案)について

マリンセンター1と3冷、開発の各施設へのカメラ設備の設置について、見積合わせの上業者選定し、8月中旬に設置工事を行うことを報告。これと併せて、既設を含めたカメラ設置に対しての管理運用事項をまとめた規定を定めたとして、その原案を委員各位に吟味していただいた。

個人情報保護を目的とする規程案について、「自身が映っているデータを開示する際、写り込んでいる第三者にも配慮しなければならず運用が難しい規定だが、必要なものもある」として、こちらも役員会へ上程するものとされた。

### 4 その他の連絡・報告事項

メンタルヘルス体制構築について、組員よりご紹介いただいた静岡産業保健総合支援センターに連絡し、管理者向け研修や相談窓口設置などの体制づくりについての打ち合わせを近日実施する旨報告した。また、7月25日の組合鯉節一次加工施設への家宅搜索についても報告した。

## ◆52期生の面接を実施しました◆

年内に入国を予定している受入れ実習生の面接を随時に実施しました。

今年入国したミャンマー及びタイの実習生の活躍ぶりを踏まえ、今回の募集について、受入れ企業より、自ら実習生の出身国を決めてもらいました。

合計22名募集の中、ミャンマーの募集

に13名(男子2名、女子11名)、タイの募集に9名(男子5名、女子4名)になりました。ミャンマーの送り出し機関は早速34名の応募者を集め、ズーム面接で7月中に合格者を決めました。タイの送り出し機関は応募者を集める次第、ズーム面接を実施し、8月中旬ぐらいに5名の合格者を決めました。

合格者はそれぞれの国で日本語等の事前講習に入り、今年の11月20日入国目標で準備態勢に入りました。

全体的には2回目のズーム面接でトラブルなく、スムーズに進んでおり、受入れ側と合格者本人は来日のことを楽しみにしております。特に受入れ側は大きく期待しております。

## ◆救急救護講習に参加して◆

7月26日に開催された救命講習会に管理課増田主任が参加致しました。

7月26日にコロナウイルス流行により二年振りの開催となった「志太危険物安全協会救命講習」に参加してまいりました。

救命講習を受講して、心肺蘇生法の手順やAEDの使い方について教えていただきました。

119番通報を受けてから救急車が現場に到着するまでに平均8分かかると言われていますが、人間は救命措置を行わなかった場合、心肺が停止してから約10分で救命の可能性が10%以下となるそうです。

しかし、心肺停止後すぐに胸骨圧迫等の救命措置を行った場合、救命の可能性は倍の約20%となるそうです。

突然の心停止の原因の多くは心室細動と呼ばれる重篤な不整脈が原因です。この心室細動が起こってしまったと胸骨圧迫は効果がないので、AEDによる電気ショックが必要となるそうです。

救命講習の中で胸骨圧迫を体験しましたが、2分間行うだけでも大変でした。実際は救急車が来るまで行う必要があるため、誰か一人がやっていてくれたら、それだけで他人任せにしてしまいましたが、協力して交代で行うべきだと思いました。

今回の講習を受講して学んだことを、実際に救命措置が必要な場面に遭遇した時に実践できるようにしていきたいです。

## ◆防災訓練について◆

団地防災訓練について直近2年間は密を避ける意味で高所避難訓練は実施せず各社で避難場所や避難ルートの確認、非常持出品の確認を行って頂いておりました。今年こそは例年通り避難訓練や救護訓練を行いたいと計画を立てましたが、焼津市内でも新規感染者数が増加傾向にある事を鑑みて各企業での確認作業と緊急地震速報装置のテストに留める事に決まりました。

焼津市内では8月最後の土曜日に夜間避難訓練の実施が計画されておりましたが中止になり、地元自治会では備蓄品や避難所開設用の備品の点検のみ行うそうです。

組合事務所では7月中旬に備蓄用の食料の点検を実施し、消費期限の近い物は廃棄せずフードバンクに寄付させて頂きました。この様に備蓄品の確認や整理整頓も有事に対する備えの一環とし、いざと言う時に困らない様にしておきたいですね。

なお、救護訓練については組合からインストラクターと訓練人形、AED模擬器をセットにしてお貸し出来ますので、ご希望される組合員は自社の工場長を通じてお申し付け下さい。

### 団地防災訓練のご案内

今年度の団地防災訓練は左記の日程で実施致します。

有事の際の安全確保・従業員の皆さんの防災意識の高揚を図るため大切な訓練になりますので皆様参加下さるようお願い申し上げます。

記

【日にち】令和4年9月15日(木)

【時間】10時〜

【内容】・緊急地震速報サイレン  
・安否確認メール

今年も避難場所への移動は行いませんので、よろしくお願いいたします。



§ 2022年(1~6月計)の輸出入 §

※輸出はFOB 価額、輸入はCIF 価額

※財務省貿易統計データより



カツオ

<輸 出>		2022年		2021年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
タ イ		4,574	943,536	9,598	1,259,173
イ ン ド ネ シ ア		2,991	643,386	4,363	624,921
フ ィ リ ピ ン		1,322	297,695	1,075	213,454
計		9,087	1,926,797	15,232	2,133,240

<輸 入>		2022年		2021年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
イ ン ド ネ シ ア		6,241	1,184,704	5,834	906,791
マ ー シ ャ ル		1,531	276,749	938	116,788
モ ル デ ィ ブ		275	63,373	1,839	314,690
計		9,002	1,710,190	9,272	1,443,802

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

東京市場ドル円	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2021年 高値	104.57	104.43	110.97	110.83	109.96	111.11	111.66	110.79	112.05	114.69	115.45	115.20
安値	102.60	104.51	106.37	107.65	108.48	109.20	109.37	108.93	109.12	110.88	112.73	112.65
月末仲値	104.48	106.25	110.71	108.93	109.76	110.58	109.49	109.90	111.92	113.67	113.77	115.02
2022年 高値	116.24	115.79	124.31	130.68	131.34	136.80	139.18					
安値	113.63	114.33	114.79	121.70	126.56	128.65	132.51					
月末仲値	115.44	115.55	122.39	128.86	128.21	136.68	134.61					

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2022年(単位:t)	23,668	24,266	19,420	20,378	21,193								108,925

情報

§ 国内主要漁港市場の水揚 (2022年1~6月計) §

※水産庁統計データ  
産地水産物流通統計より

<生カツオ>	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	17,399	345 円	26,046	219 円	67%	158%
<冷カツオ>	80,018	234 円	93,582	179 円	86%	131%
<カツオ合計>	97,417	254 円	119,628	188 円	81%	135%

§ 焼津水揚 (2022年1~7月累計) §

※焼津漁業協同組合統計データ  
取扱高対比表より

<1本釣カツオ>	2022年		2021年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	7,100	384 円	8,609	235 円	82%	163%
<巻網カツオ>	31,424	198 円	43,681	153 円	72%	129%
<カツオ合計>	38,524	232 円	52,290	167 円	74%	139%

百味窓 (色んな物事について紹介するコーナーです)

タイを訪れたことない人は、タイにどのようなイメージを持っているでしょうか。

テレビでよく出てくる、きれいな海お寺や仏像、象、タイ料理をイメージされる方が多いと思います。

実際にタイはどうでしょう。北部は自然豊かな山々、南部は透明度が高いきれいな海やビーチがあります。首都バンコクがある中部は東京と変わらない、高層ビルやショッピングモールが沢山あります。そして大きな悩みの一つが、車の日常的な渋滞にあります。交通ルールをキチンと守らない人もおり事故が大変多く、タイを訪れる方は細心の注意が必要です。

タイ、バンコク (バンカピ) の日常的な渋滞です

